(別紙4(2))

事業所名 : グループホーム ふれあい我如古

作成日 : 令和 6 年 6 月 14 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価、及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題の焦点化が難しくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点・課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	47	服薬前に複数職員によるダブルチェックをルール化し、入居者様の薬剤情報(効能、用量、副作用等)も常備しているが、実際、薬に関するミスは発生しており、改善が急務となっている。	全職員が薬の基本や誤薬の危険性を十分に理解し、服薬業務をミスなく実施出来る。	① 服薬の基本、手順、誤薬発生時の対応方法を明確にしたフローチャートを作成し掲示する。 ② ミーティング、勉強会にて薬の基礎知識や誤薬の危険性等をレクチャーする。	6 か月
2	4	運営推進会議を2カ月に1度実施しているが、地域の各自治会の参加が少なく、自治会長様からの意見や要望も十分に把握出来ず、地域との交流が少ない。	入居者様が地域(自治会)のイベントや催事へ参加し、地域住民との交流を深めたい。	3~4カ月に11回程度、各自治会へ訪問し、イベント、催事の情報交換をして自治会長様との親交を深める。	12 か月
3	40	食事について食材の買い出し等は入居者様同行で実施出来ているが、一緒に作る(調理)、一緒に食事を楽しむまで踏み込めていない。	調理が可能な入居者様に理解、協力を頂き、キッチンワークを共同で実施する。	ミーティングで調理の共同作業について、職員への趣旨説明と入居者様の人選を行う。	12 か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目の番号を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。